

2012年10月5日  
イオン株式会社  
イオントップバリュ株式会社

## 全国500名の子どもたちが農業を通じて環境について学ぶ 10/8(月)より全国各地の「トップバリュ」生産地で 「エコ農業体験プロジェクト」を開始します！！

イオンは、10月8日(月)より「イオン チアーズクラブ」※に所属する小中学生が農業を通じて環境や生物多様性について学ぶ「エコ農業体験プロジェクト」を全国23カ所で順次開催しますのでご案内いたします。

イオンは、これまでも子どもたちが食や環境の大切さを学ぶ取り組みとして、イオンのブランド「トップバリュ」の野菜収穫体験ツアーや「トップバリュ」の米作り体験などを実施してきました。

本年よりスタートする「エコ農業体験プロジェクト」は、イオンの店舗近隣にお住まいの子どもたちに環境学習の場を提供する「イオン チアーズクラブ」の活動の一環として実施するものです。

このプロジェクトでは、地域の「トップバリュ グリーンアイ」※の生産者の皆さまとイオンの従業員が、野菜を作る過程での環境への配慮や農業を減らすための工夫、おいしさへのこだわりを紙芝居などを使って分かりやすく子どもたちに説明します。子どもたちは、環境に配慮した野菜作りについて学ぶとともに、「トップバリュ グリーンアイ」の野菜の収穫や選果場での包装作業、収穫した野菜の試食などを通じて、地域の農業や環境について理解を深めます。

イオンは、これからも次代を担う子どもたちの健やかな成長の支援に、地域の方々とともに積極的に取り組んでまいります。

### 記

実施期間：2012年10月8日(月)～2013年2月16日(土)

実施場所：北海道、青森県、茨城県、栃木県、千葉県、新潟県、岐阜県、愛知県、兵庫県、鳥取県、広島県、高知県、熊本県の「トップバリュ グリーンアイ」生産地

主な生産物：ジャガイモ、たまねぎ、人参、トマト、レタスなど

参加者：全国のイオン33店舗の「イオン チアーズクラブ」の子どもたち約500名

※「イオン チアーズクラブ」は、子どもの健全な育成を目的に1996年に発足し、これまでにのべ12万5千人の子どもたちが環境をテーマに活動をしてきました。6年を1サイクルとし、「ゴミ」「リサイクル」「エネルギー」「太陽と自然」「植物」「動物」など毎年異なるテーマで学習しています。また、集団活動を通じて社会的なルールやマナーを学んでいます。今年は全国約400クラブで約6,000名のメンバーが、「リサイクル」をテーマに活動しています。

※イオンのブランド「トップバリュ グリーンアイ」は、農薬や化学肥料、抗生物質、合成添加物の使用を抑えて作った農・水・畜産物と、それらを原料に作った加工食品ブランドです。「トップバリュ グリーンアイ」の農産物は、自然のもつ力を最大限に活かし生産され、おいしく栄養があり地球環境にやさしいことをコンセプトとしています。さらなる「安全・安心」のために、常に新しい取り組みを積極的に進めています。